

九州大学海外派遣留学生 最終報告書		※ 交換留学期間終了後 15 日以内に提出してください。
		※ 提出された情報は、海外留学 HP に掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	国立台湾大学 (国名: 台湾)	
留学先学部名(またはプログラム名)	大学院文學院外国語文学研究所博士課程(英語プログラム)	
留学期間	2016 年 9 月 ~ 2017 年 1 月	
学部/学府・年次	地球社会統合科学府	博士後期課程 3 年次
留学により卒業または修了が遅れる見込みの有無とその期間		無 (期間:)
遅れる見込みの方はその理由を書いてください (NO.に○印をつける)	1. 4年次に留学したため 2. 単位が不足するため 3. 新卒で就職したいため	
	4. その他(具体的に記入)	
卒業を遅らせないためにどのような配慮や工夫をしましたか?	留学する前の段階で、九州大学の博士後期課程在学中に必要な単位をすべて取得した。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / ()年 ()月から) 2. 大学院進学(大学 学府/研究科) ③. その他(具体的に: 九州大学に残り、博士論文を提出する予定。)	
前項で1と答えた方は、就活時期と方法を教えてください(予定を含む)		
進学先や就職先の選定に、留学経験が影響しましたか?	博士の学位取得後に台湾の大学に専任教員として就職する場合、留学経験が重要になる。	
留学経験は就職活動の際に役立ちましたか?	大学に就職する際に有利になると思われる。	
1. 留学先大学について		
授業(カリキュラム等)の概要について	<p>九州大学大学院では、比較文学、日本近現代文学を専攻しているため、留学先の国立台湾大学では、大学院の外国語文学研究所、日本語文学研究所の授業や、留学生向けの中国語の授業を履修した。</p> <p>外国語文学研究所ではアメリカ人の先生がサルトルやハイデガーなど実存主義哲学について英語で解説する授業を履修した。授業には外国語文学研究所の博士課程の学生が参加しており、全員で7名程度のクラスであった。学期の後半には学生が英文学と実存主義の関係について発表を行った。私はすでに学術雑誌に投稿していた自分の英語論文を短くしたものを発表した。</p> <p>日本語文学研究所では、日本近現代文学に関する授業を履修した。村上春樹『ノルウェイの森』を精読する授業で、毎回、担当の学生がレジュメを用意して発表した。私は毎回、1980年代の同時代言説とテキストの関係性についてコメントを行った。</p>	

<p>留学先大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)</p>	<p>国立台湾大学のサポート体制は大変整っていた。留学生課(Office of International Affairs)のスタッフは優秀で、質問をするといつも英語で丁寧に答えてくれる。</p> <p>語学面のサポートもよくできており、例えば、中国語のクラスもレベル別で分けてくれる。中国語の授業には、午前の部(週3日)／午後の部(週2日)の二種類から好きなほうを選ぶことができる。</p> <p>勉学面では、国立台湾大学図書館には中国語(繁体字、簡体字)、日本語、韓国語、英語などの資料が多数、所蔵されているので、大変便利である。図書館でインターネットにログインすれば、日本では手に入らないたくさんの論文をダウンロードすることができる。また、図書館の蔵書をチェックする場合には、専用のアプリがあるので、これを使うと便利である。</p> <p>精神面では、各クラスに仲の良い友人がいたので、ストレスなく勉強に集中することができた。また、以前、国立台湾大学から九州大学に留学していた友人もいたため、留学生活では特に困ったことはなかった。</p> <p>住居・生活面では、親戚の家に泊めてもらっていたので、特に困ったことはなかった。台湾は外食が安いので、食事にも困らなかった。</p>
<p>留学先大学に対する感想</p>	<p>国立台湾大学には日本語学会や日本研究中心もあるので、日本文学や比較文学を研究する大学院生が留学するのに良い大学である。近年は日本近現代文学の分野において、ポストコロニアリズムの研究が盛んになってきているため、日本の学会に行くと台湾や朝鮮、満洲など旧植民地で執筆された日本語文学に関する発表も多い。旧帝国大学である国立台湾大学の図書館には日本統治期の資料も多数、所蔵されているため、こういったポストコロニアリズム関連の研究には大変役に立つだろう。私も日本語／中国語／英語の論文を多数、入手することができた。</p> <p>日本語文学研究所の授業では、村上春樹『ノルウェイの森』を精読したのだが、これは私の専門分野でもあるので、毎回の授業でコメントをするようにしていた。具体的には、授業前に予習としてテキスト内のキーワードを日本の国立国会図書館のデータベースなどで調査し、授業でコメントしていたのだが、これは資料調査をする際の練習になった。</p> <p>国立台湾大学の周辺には誠品書店など大小様々な書店があり、台湾でどのような書籍が翻訳・出版されていたのかが分かり、大変面白かった。例えば、日本近現代文学では安部公房の『砂の女』、『燃えつきた地図』の新訳が出版されていたが、これは台湾における安部公房受容を物語っている。また、芥川龍之介の短編集なども多く出版されていたが、これは台湾だけでなく香港など、繁体字が用いられている言語空間における日本近現代文学の受容を考える際に示唆を与えてくれる。</p> <p>また、国立台湾大学の大学院生や留学生も親切な学生が多かったので、大学周辺の書店や印刷店、あるいは台湾の各大学で出版されている学術雑誌についても教えてもらい、大変助かった。</p>

<p>同じ大学への留学を希望する人たちへのアドバイス</p>	<p>①留学開始時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ○航空会社では、Tiger Air など LCC の安いものもあるので便利。 ○MRT(台湾の地下鉄)で桃園空港の MRT が 2017 年 3 月に開通する予定。 ○国立台湾大学は MRT 公館駅前にあり、台湾大学前の出口から出てすぐ右側の入り口から入ってずっと行くと、農学部の建物があり、その中に留学生課(OIA)がある。 ○Registration の際に新しく「意外保険」(accidental insurance)に入る必要があると言われた場合は、台北の松山空港内の保険の窓口で「意外保険のみ」の保険に入る必要がある。松山空港がある MRT は「松山」ではなく「松山機場」。 <p>②留学中</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中国語のテキストは『實用視聽華語』。これは Language Center の 2 階で購入できる。また、大学前の誠品書店の地下 1 階の語学のコーナーにも売っている。 ○中国語の辞書としては、多くの留学生がアプリ「Pleco Chinese Dictionary」を使用していた。繁体字の中国語が調べられる辞書なので、大変便利である。 ○台湾大学図書館では、各階の印刷室にコピー・カードを売る自動販売機がある。100 円で 1 枚のコピー・カードを買うことができる。使い終わったら、地下 1 階の印刷センターに持って行くと、カードをお金と交換できる。 ○台湾大学に入って左手にある日本語文学研究所の 2 階には校史館があり、台湾大学出版会のお店も入っているので、大学グッズや国立台湾大学日本研究中心から出版されている叢書のシリーズも買うことができる。 ○台湾大学図書館地下 1 階には国立台湾大学出版会の書店が入っているので、台湾大学で出版されている学術雑誌を購入することができる。 ○台湾大学の「小福」と呼ばれる生協にはコンビニやモスバーガー、文房具屋などが入っている。 ○台湾では Ubike と呼ばれる貸自転車がある。MRT 公館駅まえには Ubike がたくさん並んでいるので借りることができる。学生証が地下鉄などで使える Easy Card になっているので、これを登録で使えば、Ubike に乗ることができる。
<p>2. 事前手続き(ビザ申請など)</p>	
<p>ビザの種類</p>	<p>Visitor Visa</p>
<p>ビザ申請先</p>	<p>台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処</p>
<p>必要書類、手続き方法</p>	<p>①パスポートのコピー ②パスポート用写真 2 枚 ③ビザ申請書(インターネットでダウンロードし、プリントアウト) ④入学許可証(正本、コピー各 1 枚) ⑤在学証明書(九州大学) ⑥健康診断書(指定の様式)</p> <p>書類をそろえて台北駐大阪経済文化弁事処福岡分処に提出すると 2～3 週間で書類が出来上がるので、後日、それを受け取りに行く。</p>
<p>手続きに要した時間</p>	<p>2～3 週間</p>
<p>その他必要な事前手続き</p>	<p>ビザ用の健康診断と台湾大学用の健康診断を受ける必要がある。細かい検査が必要な場合があるので、大きな総合病院を受診したほうがよい。</p> <p>学部／学府によっては海外留学の渡航支援などもある場合があるので、事前に自身が所属する学部／学府の事務の担当者に聞いておくとよい。</p>

3. 日常生活	
日常生活の概要、感想	<p>①食事</p> <ul style="list-style-type: none"> ○大学図書館の横にある「学生中心」には餃子屋やパン屋、セルフサービス式の学食、マクドナルドが入っている。餃子屋の餃子のセットが安くておいしかった。 ○大学前の誠品書店3階には喫茶店があり、ミルクの層がある緑茶を飲むことができた。また、乾麺なども食べることができる。 ○朝市や夜市に行った場合は、値段の表示がないものを注文しない方がよい(思ったより高い場合がある)。 <p>②交通</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路が日本とは異なり右側通行なので気を付けたほうがよい。 ○バスはアプリ「台北等公車」、「台中等公車」で行先を調べると便利。 ○台北駅にバスステーションがあり、ここから長距離バスに乗ることができる。 ○長距離バスは「Uバス」と「国光バス」が有名。
生活費(月額)及びおおよその内訳(円換算で)	<p>生活費計 6万円/月</p> <p>(生活費内訳) 住居費: 0円、光熱水料: 0円、通学費: 6000円、食費: 20000円、電話代: 2000円、インターネット代: 2000円、書籍代: 20000円 その他:(具体的に)雑費(洋服・文房具・印刷など)10000円</p> <p>学費・寮費以外に大学へ納入するもの(あれば) _____ 円 (徴収された費用の名目を具体的に: _____)</p>
日本から持参した方がよいもの(PCや変圧器等の要不要も)	<ul style="list-style-type: none"> ○ノートパソコン(変圧器必要なし) ○USBメモリ ○iPhoneなどスマートフォンかタブレット ○飲みなれた風邪薬、頭痛薬、胃腸薬 <p>台湾では生活必需品がお店で手に入るのて便利。日本製品も多く売られている。</p>
これから留学する人への、日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	<ul style="list-style-type: none"> ○日常生活 <ul style="list-style-type: none"> ①道路をオートバイがたくさん通るので、横断する際は気をつけたほうがよい。 ②台湾の飲物屋では日本にはない種類の飲物を飲むことができる。 ○治安対策 <ul style="list-style-type: none"> ①バッグなどを置いたままにしないほうがよい。 ○学業面 <ul style="list-style-type: none"> ①中国語の授業では毎週、テストがあるので、ピンインを全て暗記する必要がある。自分の場合は単語カードに書いて暗記した。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ○両替 <ul style="list-style-type: none"> ①まとまった現金を持参して両替しておくて便利。 ②両替する場合は台湾銀行など大手の銀行で両替したほうが、レートが良いかもしれない。事前にインターネットで各銀行のレートを調べてもよい。 ○送金 <ul style="list-style-type: none"> ①国際送金をすると1回で7000円ほどかかるようなので、送金せずに台湾でもお金をおろせる国際キャッシュカードがあれば十分。 ○銀行口座 <ul style="list-style-type: none"> ①台湾では銀行口座開設の手続きが複雑なので、作らなかった。

4. 住居、生活環境		
住居の種類(○印をつける)	・寮 ホームステイ ・民間アパート ・その他()	
住所／電話番号	台中市内	
費用(月額)	無料	
どのようにして見つけたか	親戚の家。	
次期留学生に推薦できるかどうか、およびその理由。	台湾に親戚がいる場合は推薦できる。台湾の親戚の家に住めば、中国語をいつも聞く環境に身を置くことができるため、勉強になる。台湾の文化にも詳しくなれる。また食事の心配もない。	
留學生活を送る上で次期留学生に伝えたい地域情報、生活情報	<p>①地域情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○国家図書館……MRT 中正記念堂駅近くにある、台湾で最も大きな図書館。 ○国立台湾図書館……MRT 永安市場駅近くにある、資料豊富な図書館。 ○台南……台湾の南部にある港町。台湾の美味しい牛肉湯が食べられる。 ○九份……映画『千と千尋の神隠し』の舞台のモデルになった観光地。 ○台北 101……台北の都心部にある巨大なタワー。周辺にはデパートがあり、高級レストランが立ち並ぶ。 <p>②生活情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○Watson……台湾で有名な薬局のチェーン店。 ○コンビニ……コンビニのプリンターでスキャンができる。 	
5. 準備段階や留學中に役に立ったウェブサイト		
サイト名	URL	コメント
国立台湾大学図書館	http://www.lib.ntu.edu.tw/	国立台湾大学図書館の蔵書を調べられる「館蔵目録」が便利。
国家図書館	http://www.ncl.edu.tw/	国家図書館の蔵書が調べられる。
臺灣博碩士論文知識加値系統	http://ndltd.ncl.edu.tw/cgi-bin/gs32/gsweb.cgi/login?o=dwebmge	台湾の各大学に提出された修士論文、博士論文を検索できる。
台湾期刊論文索引系統	http://readopac.ncl.edu.tw/nclJournal/	台湾の雑誌に掲載された記事を調べられる。
国立台湾図書館	http://www.ntl.edu.tw/	国立台湾図書館の蔵書が調べられる。
博客来	http://www.books.com.tw/	台湾の有名な書籍通販サイト。

PChome	http://24h.pchome.com.tw/	台湾の有名な家電通販サイト。
台湾日本語文学会	http://taiwannichigo.greater.jp/	台湾日本語文学会の学会情報が分かるホームページ。
国立台湾大学 日本語文学系 研究所	http://www.japan.ntu.edu.tw/jp/about	台湾大学の日本語文学研究所のホームページ
台湾大学文学 院日本研究 中心	http://cjs.ntu.edu.tw/	台湾大学で開催される日本関係の学会や研究会について調べられる。
国立国会図書 館サーチ	http://iss.ndl.go.jp/	日本語の資料を調査する際には、まずはこれを使う。

6. その他の特記事項

○便利なアプリ

- ①台湾版 NAVITIME……台湾の MRT などの交通についてオフラインでも調べられる。
- ②台北等公車、台中等公車……台湾のバスについて調べられる。
- ③Y5Bus……U バスに乗った際に社内の Wi-Fi を使うためのアプリ。
- ④台大図書館……台湾大学図書館の蔵書が調べられる。
- ⑤Pleco Chinese Dictionary……台湾大学の多くの留学生が使っている中英辞典アプリ。
- ⑥Merriam-Webster……iPhone や Android でオフラインで使用可能な英英辞典アプリ。
- ⑦Google Maps……現在位置確認のための地図アプリ。
- ⑧PChome24h……台湾の家電サイト PChome でどのような家電が扱われているかをチェックできるアプリ。